

研究課題名	黄斑疾患に対するプロルシズマブの効果と合併症に関する多施設調査
研究の意義・目的	血管新生型加齢黄斑変性や糖尿病黄斑浮腫などに対する現在の第一選択治療は抗血管内皮増殖因子(VEGF)薬の硝子体内注射です。現時点で眼科用に保険適用される抗VEGF薬は5種類あり、プロルシズマブ(ベオビュ®)もその一つです。其々の薬剤には効き目や効果の持続期間に違いがあると考えられるため、実臨床における各薬剤のデータを集める事はとても重要です。本研究においては複数の医療機関で行われたプロルシズマブによる治療データを集めて解析し、過去に収集した他の薬剤と比較する事でプロルシズマブの特徴を明らかにする事を目的とします。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~2026年3月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2020年6月~2024年3月に大阪公立大学、横浜市立大学附属市民総合医療センター、関西医科大学総合医療センター、兵庫医科大学の眼科へ血管新生型加齢黄斑変性や糖尿病黄斑浮腫のため受診された方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：病歴、診断名、年齢、性別、既往歴 治療歴(プロルシズマブを含む) 視力、眼圧、細隙灯顕微鏡検査所見、眼底検査所見 検査所見：光干渉断層計(OCT)における中心網膜厚値、網膜内液・下液の有無
試料・情報の 提供を行う機関の名 称及びその長の氏名 (提供元について)	情報の提供を行う機関名： 横浜市立大学附属市民総合医療センター 機関の長の氏名：病院長 榊原 秀也 関西医科大学総合医療センター 機関の長の氏名：病院長 杉浦 哲朗 兵庫医科大学 機関の長の氏名：学長 鈴木 敬一郎 情報の提供を受ける機関名： 公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島 伸一
提供する試料・ 情報の取得の方法	診療の過程で得られた診療情報
提供する試料・ 情報を用いる研究に 係る研究責任者	研究代表者： 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 視覚病態学 本田 茂

<p><b>試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称</b></p>	<p>以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。</p> <p>【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 視覚病態学 本田 茂</p> <p>【共同研究機関・研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 眼科・井上 麻衣子 関西医科大学総合医療センター 眼科・尾辻 剛 兵庫医科大学 眼科学・五味 文</p>
<p><b>本研究の 利益相反</b></p>	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
<p><b>研究に協力を したくない場合</b></p>	<p>診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。</p>
<p><b>連絡先</b></p>	<p>大阪公立大学医学部附属病院 眼科 担当者氏名：本田 茂 電話番号：(06) 6645-3867 メールアドレス：shonda@omu.ac.jp</p>